

ジュネーブに拠点開設へ

務所開設の機運が高まったといふ。

菅波茂代表は「事務所開設を機に、AMDAは一步前進する。今後も海外で姉妹団体や大学と協定を結ぶなど、『被災地発国際貢献』を目指して活動の場を広げていきたい」と話している。

米・ニューヨークに同様のAMDAは国際ネットワークを開設する計画もあり、詳細は今年中に決まる予定。

ク拡充に向け、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）や世界保健機関（WHO）など

国際医療ボランティアAMDA（本部・岡山市榑津）が、スイス・ジュネーブに人道支援活動の拠点となる事務所の開設を目指し、準備を進めている。国連や他の国際機関との関係強化が狙い。AMDAは国外に二十八支部を持っているが、海外機関との調整など本部機能の一端を担う事務所を国外に設けるのは初。近く正式発表する。

AMDA

NYでも 国際機関と連携強化

計画では、ジュネーブの事務所を拠点に、国連や国際機関の本部、国際NGOなどと人道支援実施に関して連携。情報交換やプロジェクト推進資金獲得に向けた活動などを行う。

どの本部があるジュネーブやニューヨークで活動を展開する構想を以前から練っていた。昨年末のスマトラ沖地震を契機に、災害発生当日に被災地入りするような迅速な支援ができる体制を目指し、事業

AMDAは一九八四年設立。これまでソマリア、ルワンダの難民支援やスリランカでの医療和平プロジェクトなどの活動を展開している。